株式会社ボンフォーム

代表取締役 西脇 保彦氏

カーインテリアの未来を担う

―カーインテリアで国内シェアナンバーワンのシートカバー。ものづくりの理念を聞かせてください。

自動車の発展とともに変革と挑戦を心掛けてきましたが、製品開発の基本に据えているのは「お客さまにぜひ使ってほしい商品を生み出す」こと。ニーズ変化のスピードが加速する中、使ってもらうための努力を続け、新しいマーケットも開拓していきたい。業界ナンバーワンでありオンリーワンを目指し、プライスリーダーとなるべく歩み進していきます。

―ニーズに応える商品開発とは。

スポーツタイプからセダン、ミニバン、ハイブリッドカー、軽自動車へと、時代とともに求められる車の形は変わっています。車内インテリア用品のニーズも変化しており、時代の要請にスピードをもって応えることができるように、移動する車内空間をどのように演出するかとの根幹は変わりません。家族で過ごす楽しい空間、ラグジュアリーなドライブのための空間。癒やしを求める人も増えるでしょう。最近では、送風ファンを備えて夏場の運転を快適にするシートカバーなど機能性を求めるお客さまも多い。共感していただき、気持ちよさを実感していただける商品、全てのカーインテリアの未来を考えて開発を進めています。

―変化のスピードへの対処は。

フランスレクトラ社のCADとCAM（カッター）を日本で最初に導入しました。海外の生産拠点ともオンラインで結んでおり、リアルタイムで高品質な商品を製品化する努力を続けています。時代に対応し、新し風を入れるため、新年度には社の経営体制も変えたいと考えています。

―最後に新年の抱負を。

スヌーピーやサンリオ、米大リーグとのライセンス契約を継続し、日本の真ん中である岐阜の地から世界に挑む商品を発信し続け、古里に恩返ししたいですね。

概　要

〒503-0115 岐阜県安八郡安八町南今ヶ渕640-1
TEL.0584-63-1777

設　立　1959年（昭和34）4月2日
創　業　1950年（昭和25）8月
資本金　40,500,000円
従業員数　82人
事業内容　自動車用繊維製品の企画・製造卸販売、室内装飾製品の企画・製造卸販売。アウトドアレジャー用品の企画・製造卸販売、ジュニアシート販売。
営業所　東京営業所、福岡営業所、札幌連絡所
中国現地法人　博騰本（杭州）貿易有限公司

http://www.bonform.co.jp

社会医療法人 蘇西厚生会 松波総合病院

理事長 松波 英寿氏

新たな医療構想で地域に貢献

―現在の日本の医療をどう考えていますか。

医療関連産業が右肩上がりに発展した昭和の高度経済成長期、自治体病院はもちろん私立病院も、最先端の医療器具を導入すると同時に病床数を拡大、最高の治療を受けたいと願う患者の要求に応える環境を整えてきました。ところが現在は、経済の低迷と少子高齢化の進行を背景に経営も悪化。60～30日だった入院期間は平均11日に減少し、全国35万床ある病床の大幅な削減が国から打ち出されています。

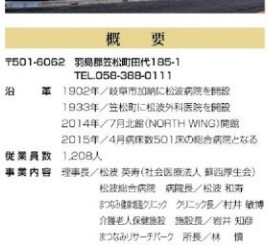
また治療においても多くの病院が、高度急性期段階から慢性期段階まで担う不効率な運営を行っており、医療の供給と受給のバランスが大きく崩壊。5年、10年後を見据えると、統廃合も含め「医療の効率化の構築」は避けられないでしょう。

―効率化のための方策を教えてください。

地域の病院の機能、診療科目の分担を図る「次世代地域医療構想」を提案しています。医療機能ごとに病院を分化、連携、集約していくことです。加えて、外科や内科などの診療科目を分担、特化することで、疾患に応じた適切な治療を行えます。また、セキュリティーを伴う個人健康管理情報のシステムを統一してデータを共有することで、無駄な検査や医療費を削減。慢性期治療が主軸となる在宅医療向けに、ドクターコール機能を備えた腕時計型生体情報発信端末の実証実験も始まりました。

―「次世代地域医療構想」の具体的な動きは。

昨年末、松波病院、岐阜大附属病院、県総合、岐阜市民病院による第一回会合を行い、構想実現への動きがスタート。4病院は半径5キロ圏内にあり、高度な技術も保有しています。地域医療の今後の形として構想を進め、安心・安全な在宅治療も含めて県民の皆さまに役立ちたいと考えています。



概　要

〒501-6062 羽島郡笠松町田代185-1
TEL.058-388-0111

沿　革　1902年／岐阜市加納に松波病院を開設
1933年／笠松町に松波外科医院を開設
2014年／7月北館（NORTH WING）開館
2015年／4月病床数501床の総合病院となる

従業員数　1,208人
事業内容　理事長／松波 英寿（社会医療法人 蘇西厚生会）
松波総合病院　病院長／松波 和寿
まつなみ健康管理クリニック　クリニック長／村井 敏博
介護老人保健施設　施設長／岩井 知彦
まつなみリサーチパーク　所長／林　慎

http://www.matsunami-hsp.or.jp

株式会社水生活製作所

代表取締役社長 早川 徹氏

自社ブランド確立さらに推進

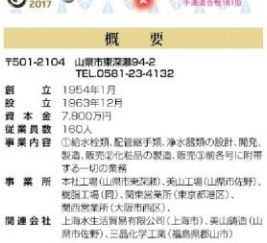
―国内では節水製品や水栓柱などを中心に展開していますが、海外戦略は。

昨年は米国で開催されている大規模展示会に初めて出展しました。日本の水文化を含めて輸出できたらと考えています。

貿易子会社を置く中国に対しては、現地での代理店向けの製品御以上に、ネット通販サイトを通じた電子商取引「越境EC」に注目しています。アジアでの日本の浄水器への需要は高く、台湾、ベトナムには総代理社ができましたが、他の国でも同様の動きをしていきたいと考えています。

―今後の10年はどんな展開を。

良い商品、面白い商品を作り続けるために、技術の幅を広げ、高めるための設備投資。また職人減少、技術力低下を回避するためにロボット導入も考えていかないといけません。今年、私は50歳。販売面でもまだまだ積極的にチャレンジします。大きく羽ばたける酉年にしたいですね。



概　要

〒501-2104 山県市東深瀬94-2
TEL.0581-23-4132

創　立　1954年1月
設　立　1963年12月
資本金　7,800万円
従業員数　160人
事業内容　①給水栓類、配管類手類、浄水器類の設計、開発、製造、販売②化粧品の製造、販売③前各号に附帯する一切の業務
事業所　本社工場（山県市東深瀬）、美山工場（山県市佐野）、樹脂工場（同）、関東営業所（東京都港区）、関西営業所（大阪市西区）、
関連会社　上海水生活貿易有限公司（上海市）、美山舗造（山県市佐野）、三晶化学工業（福島県郡山市）

http://www.mizsei.co.jp

MS&AD 三井住友海上火災保険株式会社

岐阜支店長 江本 芳彦氏

地域に安心と安全を届けたい

―昨年はどんな一年でしたか。

昨年は創立15周年の節目の年で、新たな商品・サービスの開発に力を入れました。特に高齢者向けでは、GKすまいの保険グランド」の販売をスタートさせました。水回りや電球交換等の日常生活における支援サービス、防災・減災情報提供サービス、電話相談サービスなど、少子高齢化社会の進展に伴い多様化したニーズに対応した各種サービスを付帯しており、「事故がなかったお客さまにも保険に入っていてよかった」感じていただける商品」として開発したまったく新しいタイプの火災保険です。また県内企業向けでは、弊社は世界42の国と地域に支店または現地法人があることが強みであり、グローバルなビジネスをサポートすることにより多くの海外進出企業の皆様にも喜んで頂きました。さらにIoT、フィンテック、AIといったデジタル技術が日々進展しており、目まぐるしい社会変化に伴い新たに発生するリスクへの対応を進めた一年でもありました。

―社会貢献、地域貢献については。

地元企業の一員として、弊社社員による長良川清掃活動、大垣十万石まつりでの企業みこしの参加などを行っています。また昨年は、全国各地で地震、水害が相次ぎました。ここ岐阜でもいつ発生するかわかりません。地震保険は被災直後の生活再建に非常に有用であり、この地震保険を岐阜の皆さまにご提案すること、その他役に立つ防災情報を提供していくことは私たちの使命であり、それが地域貢献につながっていくものと考えております。

―2017年の戦略・目標。

当社は昨年10月1日に創立15周年を迎えました。これも支えていただいたお客さま、代理店、関係者の皆さまのおかげで、心から感謝申し上げます。今後の成長には品質と信頼が大切。地域の皆さまに安心と安全をしっかりとお届けするという当社の使命を誠実に果たしていきたいと考えています。

概　要

本　社　〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台3-9
岐阜支店　〒500-8844 岐阜市吉野町6-31スカイウイング37西棟
TEL.058-265-6499

設　立　1918年（大正7年）10月21日
総資産　6兆7,865億円
従業員数　14,691名（2016年3月31日現在）
事業内容　損害保険業 等
代理店数　42,198店（2016年3月31日現在）
国内ネットワーク　営業部支店116、営業課支社496、損害サポート部、保険金お支払センター226
海外ネットワーク　42ヵ国・地域

http://www.ms-ins.com

株式会社 美濃善不動産

代表取締役 浅野 勝史氏

人間としての「考え方」を磨く

―不動産部門の開業から50年の節目。振り返っていかがですか。

不動産業は、民法や借地借家法などの法律に加え、登記手続きなどの知識を「広く」持たなければならない、お客さまの橋渡しをする者として「お手伝いさせていただく」精神で社業を展開してきました。これまでを表現すると「充実した」半世紀でした。不動産取引の一部は企業の総務課の仕事のお手伝いをさせていただくこともあり、ある企業の方が「不動産のことは美濃善さんに任せておけばいい」と言っていただけることは本当にうれしく、これまで地道に積み重ねてきたことが報われたと実感できた瞬間でした。

―不動産売買を取り巻く環境は。

バブルがはじけた後「不動産は利用することに価値がある」との指針が示されました。人口減少が確実視されている中、少子高齢化に伴い空き家が増え、地方である岐阜地区の地価の下落は免れないでしょう。賃貸などで収益を得ている物件はそのままでも良いですが、現に利用しておらず、今後も利用の見込みがない不動産については、売却することが賢明だと考えます。

―地域密着を掲げていますが。

社是である「地域に密着し、地域社会に貢献し、地域社会と共に発展する」を毎日唱和しております。岐阜のみなさまとともに歩み続けたいとの願いが根幹にあり、地域密着だからこそできることがあります。そのためには、ただ専門的なことだけでなく、人間としての考え方を磨くことが大切だと思っております。例えば、「人間関係は相手の長所と付き合うものだ」などの先達の言葉を勉強に取り入れたり、生き方に対する問題提起をしたりしています。

―今後をどう見据えますか。

安心・安全な取引を企業姿勢に、絶えずお客さまが笑顔になっていただけたらと思います。戦禍をくぐった父の言葉「誠実」を心の糧に、不動産業者として社会貢献できることが楽しみです。

概　要

〒500-8362 岐阜市西荘2丁目8番5号
TEL.058-253-2223

設　立　創業1967年7月1日
資本金　2,000万円
従業員数　62人（2016年11月22日現在）
事業内容　●土地・建物等 不動産売買の媒介
●アパート・事務所・店舗・駐車場賃貸借の媒介・管理
●建物の建築・リフォーム、土地の造成工事
店　舗　岐阜東店・長良店・駅前店・南店

http://www.minozen.co.jp

無断複製・転載を禁じます